公害防止管理者等資格認定講習
ｅ－ラーニングにおける注意事項とサイト操作案内

受講前に必ずお読みください。

1．視聴期間は、受講開始日から 28 日間です。**画面上に「残り期間」は表示されません。**
2．**視聴期間を過ぎると受講できなくなります。**必ず期間内にすべての講義を修了してください。
3．受講に当たっては、通信環境が安定した状態でサイトへのログインを行ってください。
4．視聴中は講義（動画）に集中して受講してください。受講しながらの他の作業、パソコン作業はしないでください。アラートが発出されます。
5．受講中は視聴データが記録されていますので、同時に複数のパソコン、同時に複数のブラウザなどで視聴した場合は受講時間として認められませんのでご注意ください。
6．その他不正行為が視聴ログデータに記録された場合は、講習を完了したとみなされません。
7．受講者のプロフィールは変更しないでください。視聴していたデータログが消去され、完了できなくなりますのでご注意ください。

パソコンの性能や通信環境によっては、表示に時間が掛かります。また、受講される方のセキュリティの関係で講義が再生されない場合があります。その場合は貴社のセキュリティ担当者へこのサイトを閲覧できるようにご相談ください。

受講サイト（Cloud Campus）のメンテナンスについて

受講サイトの定期メンテナンスは毎月第 2 又は第 3 木曜日の 19：00～23：00 です。この間はご利用いただけませんのでご了承ください。

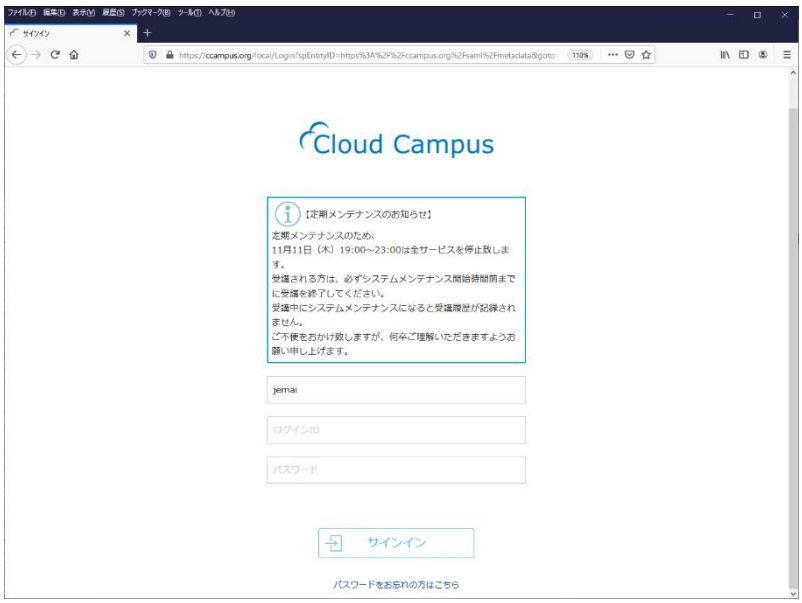
ｅ－ラーニングの申込が済んでいない方

ｅ－ラーニングが済んでいない方は、下記 URL から新規利用登録を行い、ログイン用のメールを受信してください。メールにｅ－ラーニングサイトへのログインパスワード等が記載されていますので、視聴の動作確認を行ってください。視聴ができない場合は、ｅ－ラーニングにはお申込みできません。

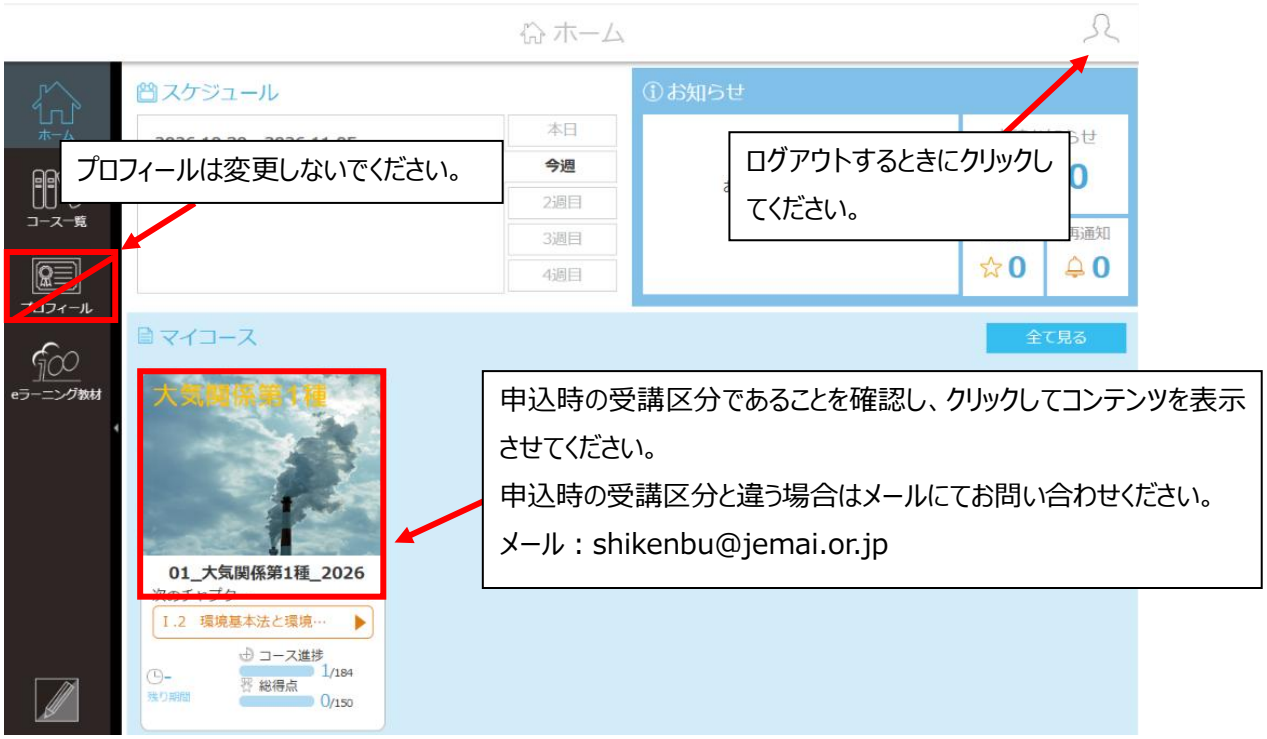
新規利用登録サイト：**https://pcm-n.jemai.or.jp/members#top**

登録されたメールアドレスに記載されているサイトＩＤ、ログインＩＤ、パスワードで、下記 URL へログインしてください。

https://ccampus.org/



受講区分の確認をしてください。受講期間中はコースが表示されますが、期限が過ぎると受講していたコースが表示されなくなります。



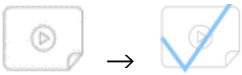
受講コンテンツの表示



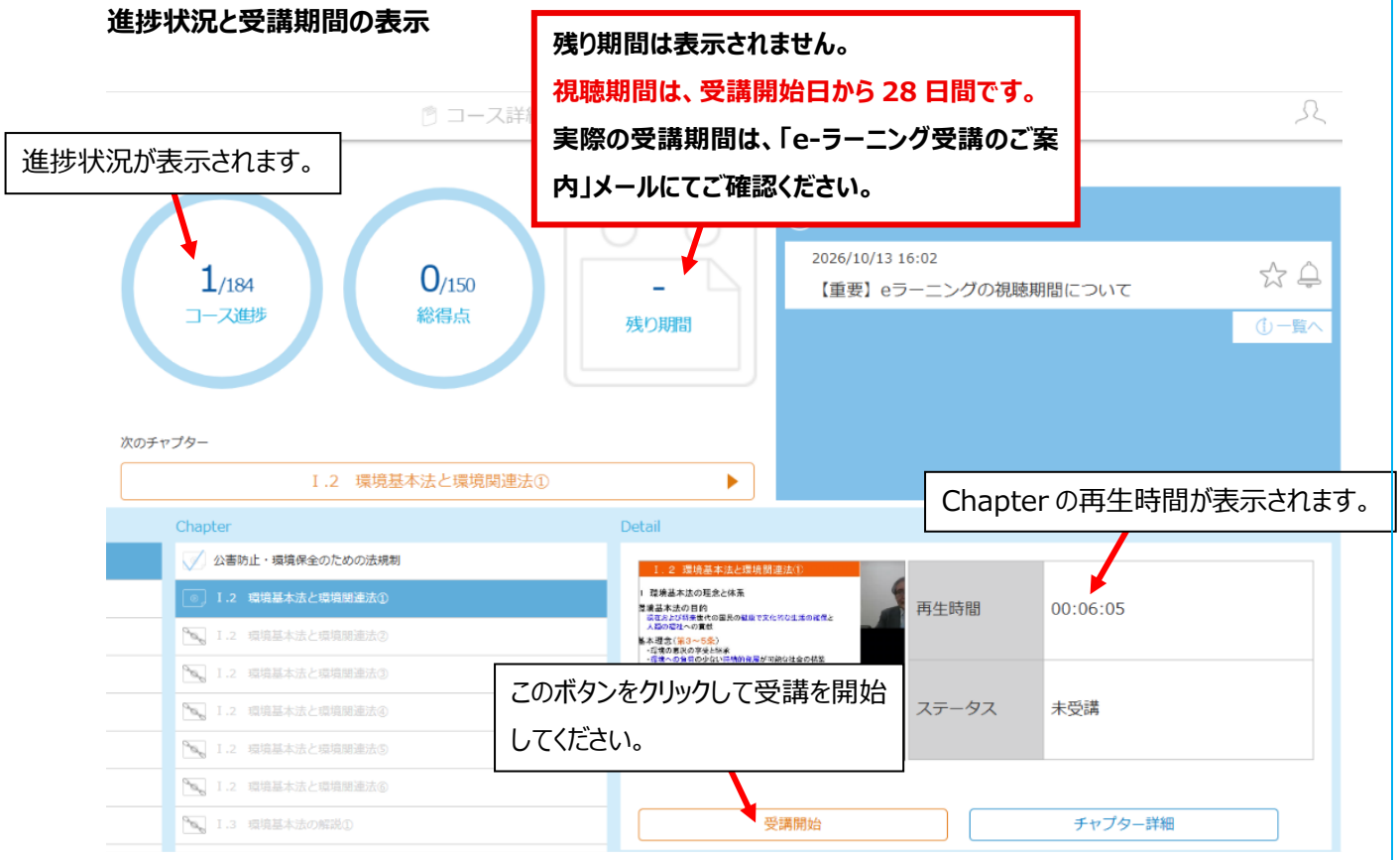
Lesson（レッスン）の欄に受講しなければならない講義科目が表示されます。
Chapter（チャプター）の欄に各講義科目の講義動画が収録されています。

受講期間は 28 日間です。**28 日間の視聴期間を過ぎると受講できなくなります。**
実際の受講期間は、「e-ラーニング受講のご案内」メールにてご確認ください。

Lesson(講義科目)、Chapter(講義科目に収録されている講義動画)のアイコンについて

表示されているアイコン	説明
	Lesson に登録されている Chapter 内にあるコンテンツのすべての視聴が完了したことを意味します。
	Chapter のコンテンツの視聴が完了したことを意味します。
	鎖マークのついた Chapter は前の Chapter のコンテンツの視聴が完了しないと視聴することができません。
	Chapter の最後に行う確認テストのアイコンです。Chapter の確認テストを実施しないと受講完了となりません。

進捗状況と受講期間の表示



注：Lesson や Chapter の講義を最後まで視聴すると下記のようにチェックマークが入ります。必ず確認してください。



受講しなければならない科目

受講区分ごとに視聴する Lesson（科目）が違いますので確認してください。

【大気関係】

Lesson（科目）	大気関係 第１種	大気関係 第２種	大気関係 第３種	大気関係 第４種
公害総論（法規）	○	○	○	○
公害総論（概論）	○	○	○	○
大気概論（法規）	○	○	○	○
大気概論（概論）	○	○	○	○
大気特論・処理技術①	○	○	○	○
大気特論・処理技術②	○	○	○	○
大気特論・測定技術	○	○	○	○
ばいじん粉じん特論・処理技術①	○	○	○	○
ばいじん粉じん特論・処理技術②	○	○	○	○
ばいじん粉じん特論・処理技術③	○	○	○	○
ばいじん粉じん特論・測定技術	○	○	○	○
大気有害物質特論・処理技術	○	○		
大気有害物質特論・測定技術	○	○		
大規模大気特論・概論	○		○	
大規模大気特論・事例	○		○	
講義時間数	31	24	26	19
修了試験（CBT）	2	1.5	2	1

【特定粉じん、一般粉じん関係】

Lesson（科目）	特定粉じん	一般粉じん
公害総論（法規）	○	○
公害総論（概論）	○	○
大気概論（法規）	○	○
大気概論（概論）	○	○
ばいじん粉じん特論・処理技術①	○	○
ばいじん粉じん特論・処理技術②	○	○
ばいじん粉じん特論・処理技術③	○	
ばいじん粉じん特論・測定技術	○	○
講義時間数	14	13
修了試験（CBT）	1	1

184

注：各受講科目（Lesson（レッスン））の中に Chapter（チャプター）があります。各科目に含まれるチャプターすべてを視聴し、Lesson の最後に簡易な確認テストを受けないと科目の視聴完了となりません。

【大気関係・特定粉じん関係・一般粉じん関係】レッスン（科目）とチャプターの一覧

Lesson（講義科目）	Chapter
公害総論　法規	公害防止・環境保全のための法規制 Ⅰ.2　環境基本法と環境関連法①～⑥ Ⅰ.3　環境基本法の解説①～② Ⅰ.4　特定工場における公害防止組織の整備に関する法律の解説
公害総論　概論	Ⅰ.1　環境問題の概要 Ⅰ.5　最近の環境問題①～⑥ Ⅰ.6　各種環境管理手法に関すること①～②
大気概論　法規	Ⅱ.1　大気汚染防止対策のための法規制の仕組み①～⑤ Ⅱ.2　大気汚染防止法の解説①～⑥
大気概論　概論	Ⅱ.3　大気汚染の現状①～② Ⅱ.4　大気汚染の発生機構と発生源①～⑤ Ⅱ.5　大気汚染による影響①～④ Ⅱ.6　国又は地方公共団体の大気汚染対策
大気特論　処理技術①	Ⅲ.1　燃料①～③ Ⅲ.2　燃焼計算①～⑤ Ⅲ.3　燃焼方法及び装置①～⑧
処理技術②	Ⅲ.4　排煙脱硫①～② Ⅲ.5　窒素酸化物排出防止技術①～④ Ⅲ.6　揮発性有機化合物排出防止技術①～②
測定技術	Ⅲ.7　大気特論測定技術①～⑧
ばいじん粉じん特論　処理技術①	Ⅳ.1　処理計画①～⑨ Ⅳ.2　集じん装置の原理と構造及び機能①～⑧ Ⅳ.3　集じん装置の維持管理
処理技術②	Ⅳ.4　一般粉じん発生施設と対策①～④
処理技術③	Ⅳ.5　特定粉塵対策と測定①～④
測定技術	Ⅳ.6　ばいじん・粉じんの測定①～⑥
大気有害物質特論　処理技術	Ⅴ.1　有害物質の発生過程①～⑥ Ⅴ.2　有害物質処理方式①～⑩ Ⅴ.3　特定物質の事故時の措置①～⑥
測定技術	Ⅴ.4　有害物質の測定①～⑩
大規模大気特論　概論	Ⅵ.1　拡散現象一般①～⑨ Ⅵ.2　拡散濃度の計算法①～④ Ⅵ.3　大気環境影響評価のための拡散モデル①～② Ⅵ.4　大気環境濃度の予測方法①～③
事例	Ⅵ.5　大規模設備の大気汚染防止対策の事例①～⑬

注：各科目に含まれるチャプターすべてを視聴し、Lesson の最後に簡易な確認テストを受けないと科目の視聴完了となりません。

【水質関係】

Lesson（科目）	水質関係 第１種	水質関係 第２種	水質関係 第３種	水質関係 第４種
公害総論（法規）	○	○	○	○
公害総論（概論）	○	○	○	○
水質概論（法規）	○	○	○	○
水質概論（概論）	○	○	○	○
汚水処理特論・処理技術①	○	○	○	○
汚水処理特論・処理技術②	○	○	○	○
汚水処理特論・処理技術③	○	○	○	○
汚水処理特論・処理技術④	○	○	○	○
汚水処理特論・測定技術	○	○	○	○
水質有害物質・処理技術	○	○		
水質有害物質・測定技術	○	○		
大規模水質特論・概論	○		○	
大規模水質特論・事例	○		○	
講義時間数	31	24	26	19
修了試験（CBT）	2	1.5	2	1

221

注：各受講科目（Lesson（レッスン））の中に Chapter（チャプター）があります。各科目に含まれるチャプターすべてを視聴し、Lesson の最後に簡易な確認テストを受けないと科目の視聴完了となりません。

【水質関係】レッスン（科目）とチャプターの一覧

Lesson（講義科目）	Chapter
公害総論　法規	公害防止・環境保全のための法規制 Ⅰ.2　環境基本法と環境関連法①～⑥ Ⅰ.3　環境基本法の解説①～② Ⅰ.4　特定工場における公害防止組織の整備に関する法律の解説
公害総論　概論	Ⅰ.1　環境問題の概要 Ⅰ.5　最近の環境問題①～⑥ Ⅰ.6　各種環境管理手法に関すること①～②
水質概論　法規	Ⅱ.1　水質汚濁防止対策のための法規制の仕組み①～④ Ⅱ.2　水質汚濁防止法の解説①～⑥
水質概論　概論	Ⅱ.3　水質汚濁の現状①～⑥ Ⅱ.4　水質汚濁と発生源①～⑨ Ⅱ.5　水質汚濁機構①～⑤ Ⅱ.6　水質汚濁の影響①～④ Ⅱ.7　国又は地方公共団体の水質汚濁防止対策
汚水処理特論　処理技術①	Ⅲ.1　汚水処理計画①～⑥
処理技術②	Ⅲ.2　物理化学処理法①～㉚
処理技術③	Ⅲ.3　生物処理法①～㉖
処理技術④	Ⅲ.4　汚水等処理装置の維持管理①～③
測定技術	Ⅲ.5　水質汚濁物質の測定技術①～㉑
水質有害物質特論　処理技術	Ⅳ.1　有害物質処理技術の概要①～④ Ⅳ.2　カドミウム・鉛排水の処理 Ⅳ.3　クロム（Ⅵ）排水の処理 Ⅳ.4　水銀排水の処理 Ⅳ.5　ひ素排水の処理 Ⅳ.6　セレン排水の処理 Ⅳ.7　ほう素排水の処理／Ⅳ.8　ふっ素排水の処理 Ⅳ.9　シアン排水の処理①～② Ⅳ.10　アンモニア・亜硝酸・硝酸排水の処理／Ⅳ.11　有機りん（農薬）排水の処理／ Ⅳ.12　農薬系有機化合物排水の処理 Ⅳ.13　PCB 排水の処理／Ⅳ.14　有機塩素系化合物排水の処理 Ⅳ.15　ベンゼン排水の処理／Ⅳ.16　1，4-ジオキサン排水の処理 Ⅳ.17　水質有害物質処理装置の管理
測定技術	Ⅳ.18　有害物質測定技術①～⑫
大規模水質特論　概論	Ⅴ.1　大規模排水の拡散と水質予測①～⑰ Ⅴ.2　処理水の再利用①～⑥
事例	Ⅴ.3　大規模設備の水質汚濁防止対策の事例①～⑰

注：各科目に含まれるチャプターすべてを視聴し、Lesson の最後に簡易な確認テストを受けないと科目の視聴完了となりません。

【騒音・振動関係】

Lesson（科目）	
公害総論（法規）	○
公害総論（概論）	○
騒音・振動概論（騒音規制法）	○
騒音・振動概論（振動規制法）	○
騒音・振動概論（騒音概論①～②）	○
騒音・振動概論（振動概論①～②）	○
騒音・振動特論（騒音防止技術）	○
騒音・振動特論（騒音測定技術）	○
騒音・振動特論（振動防止技術）	○
騒音・振動特論（振動測定技術）	○
講義時間数	29
修了試験（CBT）	2

88

注：各受講科目（Lesson（レッスン））の中に Chapter（チャプター）があります。各科目に含まれるチャプターすべてを視聴し、Lesson の最後に簡易な確認テストを受けないと科目の視聴完了となりません。

【騒音・振動関係】レッスン（科目）とチャプターの一覧

Lesson（講義科目）		Chapter
公害総論	法規	公害防止・環境保全のための法規制 Ⅰ.2　環境基本法と環境関連法①～⑥ Ⅰ.3　環境基本法の解説①～② Ⅰ.4　特定工場における公害防止組織の整備に関する法律の解説
公害総論	概論	Ⅰ.1　環境問題の概要 Ⅰ.5　最近の環境問題①～⑥ Ⅰ.6　各種環境管理手法に関すること①～②
騒音・振動概論	騒音規制法	Ⅱ.1　騒音対策のための法規制の仕組み①～④
	騒音概論①	Ⅱ.2　騒音公害の現状と施策①～③ Ⅱ.3　主要な騒音発生源
	騒音概論②	Ⅱ.4　騒音の感覚①～③ Ⅱ.5　騒音の影響・評価と基準①～②／Ⅱ.6　音の性質①～④
	振動規制法	Ⅲ.1　振動対策のための法規制の仕組み①～③
	振動概論①	Ⅲ.2　振動公害の現状と施策 Ⅲ.3　主要な振動発生源
	振動概論②	Ⅲ.4　振動の感覚及び評価①～② Ⅲ.5　振動の影響／Ⅲ.6　振動の性質①～③
騒音・振動特論	騒音防止技術	Ⅳ.1.1　騒音対策の考え方、進め方①～② Ⅳ.1.2　音源対策①～② Ⅳ.1.3　屋外の騒音の伝搬と防止 Ⅳ.1.4　屋内の騒音伝搬と防止 Ⅳ.1.5　吸音材料と遮音材料 過去問演習①～②
	騒音測定技術	Ⅳ.2.1　騒音の測定計画 Ⅳ.2.2　騒音の測定機器①～② Ⅳ.2.3　騒音レベルの測定①～② Ⅳ.2.4　周波数分析／Ⅳ.2.5　騒音防止等に関係する測定
	振動防止技術	Ⅴ.1.1　振動防止計画 Ⅴ.1.2　振動源対策①～② Ⅴ.1.3　機械の振動対策 Ⅴ.1.4　弾性支持による振動伝達力の低減対策①～② Ⅴ.1.5　振動の伝搬経路における対策 Ⅴ.1.6　弾性支持に使用される材料①～② 解説
	振動測定技術	Ⅴ.2.1　振動の測定計画 Ⅴ.2.2　振動の測定機器①～② Ⅴ.2.3　振動レベルの測定①～②

注：各科目に含まれるチャプターすべてを視聴し、Lesson の最後に簡易な確認テストを受けないと科目の視聴完了となりません。

【ダイオキシン類関係】

Lesson（科目）	
公害総論（法規）	○
公害総論（概論）	○
ダイオキシン類概論（法規）	○
ダイオキシン類概論（概論）	○
ダイオキシン類特論　大気関係	○
ダイオキシン類特論　水質関係	○
ダイオキシン類特論　測定	○
講義時間数	24
修了試験（CBT）	1.5

78

注：各受講科目（Lesson（レッスン））の中に Chapter（チャプター）があります。各科目に含まれるチャプターすべてを視聴し、Lesson の最後に簡易な確認テストを受けないと科目の視聴完了となりません。

【ダイオキシン類関係】レッスン（科目）とチャプターの一覧

Lesson（講義科目）	Chapter
公害総論　　法規	公害防止・環境保全のための法規制
	Ⅰ.２　環境基本法と環境関連法①～⑥
	Ⅰ.３　環境基本法の解説①～②
	Ⅰ.４　特定工場における公害防止組織の整備に関する法律の解説
公害総論　　概論	Ⅰ.１　環境問題の概要
	Ⅰ.５　最近の環境問題①～⑥
	Ⅰ.６　各種環境管理手法に関すること①～②
ダイオキシン類概論　①（法規）	Ⅱ.１　ダイオキシン類対策のための法規制の仕組み①～⑤
②（概論）	Ⅱ.２　ダイオキシン類問題の背景①～②
	Ⅱ.３　ダイオキシン類排出の現状
③（概論）	Ⅱ.４　ダイオキシン類の性質①～③
④（概論）	Ⅱ.５　ダイオキシン類汚染の発生機構①～②
⑤（概論）	Ⅱ.６　ダイオキシン類汚染の人体影響①～②
	Ⅱ.７　国又は地方公共団体のダイオキシン類汚染防止対策
ダイオキシン類特論　大気関係	Ⅲ.１.１　概論①～②
Ⅲ.１　大気総論	Ⅲ.１.２　除じん・集じん①～④
	Ⅲ.１.３　触媒処理
	Ⅲ.１.４　吸着処理
Ⅲ.２　大気各論	Ⅲ.２.１　鉄鉱石焼結炉
	Ⅲ.２.２　製鋼用電気炉
	Ⅲ.２.３　亜鉛回収用焙焼炉,焼結炉,溶鉱炉,溶解炉及び乾燥炉
	Ⅲ.２.４　アルミニウム合金製造用溶解炉並びに乾燥炉及び焙焼炉
ダイオキシン類特論　水質関係	Ⅲ.３.１　概論
Ⅲ.３　水質総論	Ⅲ.３.２　処理技術
Ⅲ.４　水質各論	Ⅲ.４.１～Ⅲ.４.１２　水質各論①～⑥
Ⅲ.５　土壌	Ⅲ.５　土壌①～④
Ⅲ.６　廃棄物	Ⅲ.６　廃棄物分野におけるダイオキシン類対策
ダイオキシン類特論　測定	Ⅲ.７.１　総論
	Ⅲ.７.２　試料採取①～②
	Ⅲ.７.３　前処理
	Ⅲ.７.４　ガスクロマトグラフィー質量分析①～②
	Ⅲ.７.５　精度管理／Ⅲ.７.６　簡易測定
	過去問演習①～⑤

注：各科目に含まれるチャプターすべてを視聴し、Lesson の最後に簡易な確認テストを受けないと科目の視聴完了となりません。

【主任管理者】

Lesson（科目）	
公害総論（法規）	○
公害総論（概論）	○
大気・水質概論（大気　法規）	○
大気・水質概論（大気　概論）	○
大気・水質概論（水質　法規）	○
大気・水質概論（水質　概論）	○
大気技術特論（大気特論）①	○
大気技術特論（大気特論）②	○
大気技術特論（大気特論）③	○
大気技術特論（ばいじん粉じん特論）①	○
大気技術特論（ばいじん粉じん特論）②	○
大気技術特論（ばいじん粉じん特論）③	○
大気技術特論（大規模大気特論）	○
水質関係技術特論（汚水処理特論）①	○
水質関係技術特論（汚水処理特論）②	○
水質関係技術特論（大規模水質特論）	○
講義時間数	35
修了試験（CBT）	2.5

272

注：各受講科目（Lesson（レッスン））の中に Chapter（チャプター）があります。各科目に含まれるチャプターすべてを視聴し、Lesson の最後に簡易な確認テストを受けないと科目の視聴完了となりません。

【主任管理者】レッスン（科目）とチャプターの一覧

Lesson（講義科目）	Chapter
公害総論　　法規	公害防止・環境保全のための法規制 Ⅰ.2　環境基本法と環境関連法①～⑥ Ⅰ.3　環境基本法の解説①～② Ⅰ.4　特定工場における公害防止組織の整備に関する法律の解説
公害総論　　概論	Ⅰ.1　環境問題の概要 Ⅰ.5　最近の環境問題①～⑥ Ⅰ.6　各種環境管理手法に関すること①～②
大気・水質概論　大気　法規	Ⅱ.1　大気汚染防止対策のための法規制の仕組み①～⑤ Ⅱ.2～Ⅱ.7　大気汚染防止法の解説①～⑥

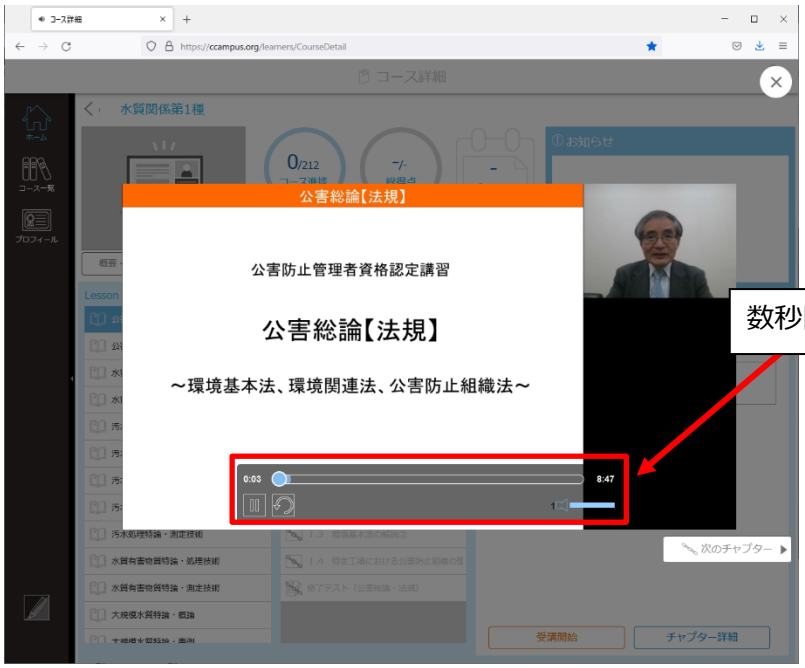
次ページへつづく

大気　概論	Ⅱ.3　大気汚染の現状①～② Ⅱ.4　大気汚染の発生機構と発生源①～⑤ Ⅱ.5　大気汚染による影響①～④ Ⅱ.6　国又は地方公共団体の大気汚染対策
水質　法規	Ⅱ.1　水質汚濁防止対策のための法規制の仕組み①～④ Ⅱ.2　水質汚濁防止法の解説①～⑥
水質　概論	Ⅱ.3　水質汚濁の現状①～⑥ Ⅱ.4　水質汚濁と発生源①～⑨ Ⅱ.5　水質汚濁機構①～⑤ Ⅱ.6　水質汚濁の影響①～④ Ⅱ.7　国又は地方公共団体の水質汚濁防止対策
大気関係技術特論 大気特論①	Ⅲ.1　燃料①～③ Ⅲ.2　燃焼計算①～⑤ Ⅲ.3　燃焼方法及び装置①～⑧
大気特論②	Ⅲ.4　排煙脱硫①～② Ⅲ.5　窒素酸化物排出防止技術①～④ Ⅲ.6　揮発性有機化合物排出防止技術①～②
大気特論③	Ⅲ.7　大気特論測定技術①～⑧
ばいじん粉じん特論①	Ⅳ.1　処理計画①～⑨ Ⅳ.2　集じん装置の原理と構造及び機能①～⑧ Ⅳ.3　集じん装置の維持管理
ばいじん粉じん特論②	Ⅳ.4　一般粉じん発生施設と対策①～② Ⅳ.5　特定粉じん対策と測定①～②
ばいじん粉じん特論③	Ⅳ.6　ばいじん・粉じんの測定①～⑥
大規模大気特論	Ⅵ.1　拡散現象一般①～⑥ Ⅵ.2　拡散濃度の計算法①～④ Ⅵ.3　大気環境影響評価のための拡散モデル Ⅵ.4　大気環境濃度の予測方法①～② Ⅵ.5　大規模設備の大気汚染防止対策の事例①～⑥
水質関係技術特論 汚水処理特論①	Ⅲ.1　汚水処理計画①～④ Ⅲ.2　物理化学処理法①～㉚ Ⅲ.3　生物処理法①～㉖ Ⅲ.4　汚水等処理装置の維持管理①～②
汚水処理特論②	Ⅲ.5　水質汚濁物質の測定技術①～⑳
大規模水質特論	Ⅴ.1　大規模排水の拡散と水質予測①～⑦ Ⅴ．2　処理水の再利用①～③ Ⅴ．3　大規模設備の水質汚濁防止対策の事例①～⑧

注：各科目に含まれるチャプターすべてを視聴し、Lesson の最後に簡易な確認テストを受けないと科目の視聴完了となりません。

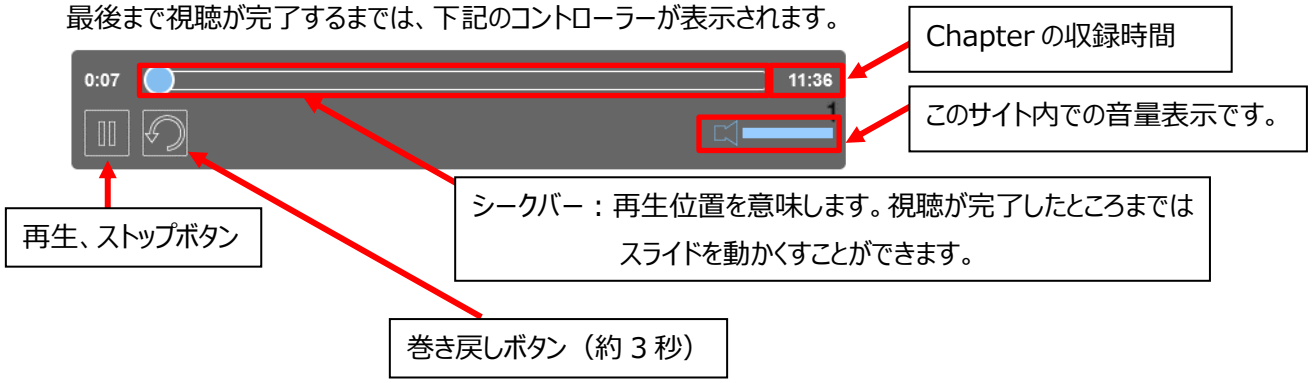
視聴画面の操作

受講開始のボタンをクリックすると動画コンテンツが再生されます。



コントローラーを表示させるには、マウスを少し動かすと表示されます。

最後まで視聴が完了するまでは、下記のコントローラーが表示されます。



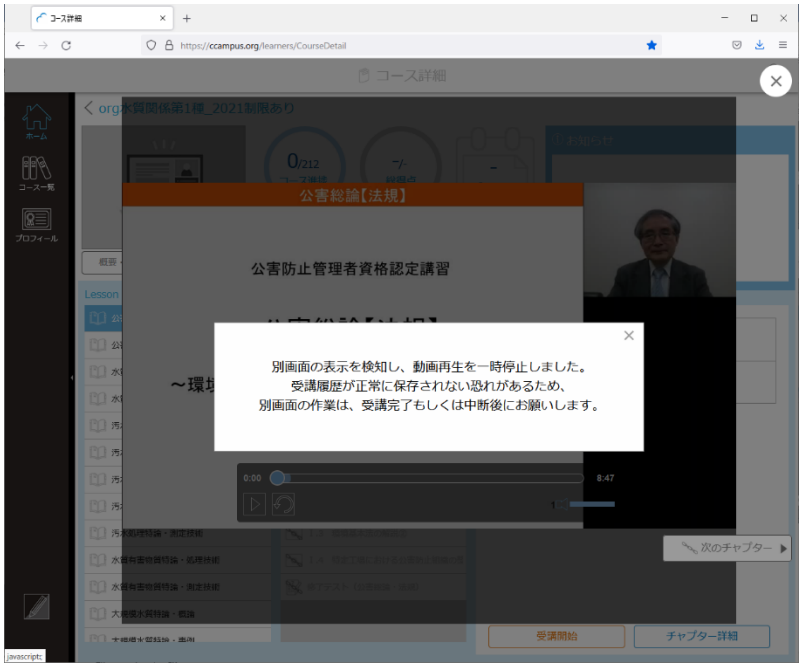
一度、最後まで視聴が完了すると下記のように再生速度変更ボタンが表示されます。またシークバーも自由にスライドさせることができます。



再生中のアラート

再生中に画面操作（再生中のパソコンで他の操作や作業を行うこと）をすると画面中央に下記アラートが発出されます。

> 別画面の表示を検知し、動画再生を一時停止しました。
> 受講履歴が正常に保存されない恐れがあるため、
> 別画面の作業は、受講完了もしくは中断後にお願いします。



途中からの再生

完全に視聴が終了していない場合、再生時に「最初から再生」「続きから再生」が表示され再生方法の選択が可能です。



視聴の完了

コース進捗の数字が同じになっていること・次のチャプターの表示が「受講完了」となれば視聴は終了です。
この後、CBT による試験の申込サイトのご案内を公害防止管理者試験センターからメールにて行います。
ご案内には約 10 営業日掛かりますのでご了承ください。



注：受講終了後も受講期間中であれば何度でも視聴可能です。
CBT による試験日まで視聴を延長することができます。試験会場を予約した後、受験日をメールにてご連絡ください。